

- 明治二十二年 一八八九 巖本善治と結婚する。フェリス女学院退職。
- 明治二十三年 一八九〇 長女清子生まれる。『小公子』(一〜四回) 発表。
- 明治二十四年 一八九一 長男莊民生まれる。『小公子』 翻訳を完了。
- 明治二十七年 一八九四 日本伝道新報に『会津城の戦い』 など英文作品を発表。
- 明治二十八年 一八九五 明治女学校の中の校長住宅に転居。
- 明治二十九年 一八九六 二月五日、火災にあい、二月十一日死去。

●猪苗代兼載

- 亨徳元年 一四五二 岩代国会津小平瀉に生まれる。
- 長禄元年 一四五七 会津黒川の自在院にひきとられ僧となる。
- 応仁元年 一四六八 興俊に従って連歌の修行に出る。
- 応仁二年 一四六九 心敬に師事。
- 文明八年 一四七六 管領畠山政長の北野天満宮千句法楽に出席。
- 延徳元年 一四八九 法橋に任ぜられ、花下宗匠、北野会所奉行を命ぜられる。
- 延徳二年 一四九〇 山口に大内政弘を訪れる。太宰府天満宮参詣。